

## 『相談援助記録の実践的な書き方』

### ～実践の見える化と多職種連携に資する生活支援記録法～

「日々の記録をどのように、どこまで書いたらよいのだろうか。」などと悩むことはありませんか。施設、事業所での相談援助（面接）記録や生活支援記録はソーシャルワークを実践する上で基本的な技術です。本研修では支援者の働きかけと根拠がわかる「生活支援記録法」を開発し現在、対人援助職の専門性向上と多職種連携に活用の幅を広げる小嶋先生をお招きし、記録の書き方について学びたいと思います。

- 《日 時》 平成30年7月21日（土）13：30～16：30  
《場 所》 宇都宮市河内総合福祉センター 1階 大会議室  
（住所：栃木県宇都宮市白沢町385 ☎：028-673-8453）  
《対象者》 栃木県社会福祉士会会員ならびに研修テーマに興味関心のある方  
《定 員》 150名  
《参加費》 学生500円、6団体会員1,000円、非会員1,500円  
※おつりのないようにご準備頂きますようお願いいたします。  
《主 催》 栃木県社会福祉士会研修委員会  
《日 程》 13：15～ 受付  
13：30～ 開会・日程説明  
13：35～ 講義＋演習「相談援助記録の実践的な書き方」  
講師：国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小嶋章吾 氏  
16：30 閉会

※公益社団法人日本社会福祉士会旧生涯研修制度「共通研修課程3単位」の取得が可。

※公益社団法人日本社会福祉士会新生涯研修制度「認定要件区分(3)の①社会福祉士会が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修」の3時間になります。

《申込み》「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記宛先までFAXまたは郵送にてお申し込みください。

※平成30年7月13日（金）〆切。定員になり次第、締め切らせていただきます。定員に満たない場合のみ、当日入場も可能です。

〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ内  
とちぎソーシャルケアサービス共同事務所 社会福祉士会 宛  
TEL：028-600-1725/FAX：028-600-1730

### 社会福祉士会任意研修（7/21「相談援助記録の実践的な書き方」）参加申込書

フリガナ	年齢	職 種	経験年数
氏 名	歳	勤務先	年
連絡先	（自宅・勤務先・携帯・その他）		
所属	6団体会員（所属： ）・非会員・学生（○をつけてください）		

※6団体とは、一般社団法人栃木県社会福祉士会・一般社団法人栃木県介護福祉士会・栃木県医療社会事業協会・栃木県ホームヘルパー協議会・栃木県精神保健福祉士会・栃木県ソーシャルワーカー協会